

新潟県職員デジタル人材育成計画（概要）

1 計画策定の背景

総合計画

人口減少やそれに起因する少子高齢化や活力・競争力の低下といった課題に直面する本県においては、デジタル技術・データを最大限活用し、暮らし・産業・行政の変革につなげていくことが重要な課題

デジタル改革の実行方針（求められる人材像）

県行政においては、**デジタル技術の活用により、仕事のやり方を抜本的に見直して大幅に業務効率化しつつ、求められる業務に注力して質の高い成果を上げる人材**が求められている。

2 計画策定の目的

デジタル改革の担い手となる人材の充実が不可欠であることから、本県におけるデジタル人材の育成を計画的・効果的に推進することを目的に、求められる能力を設定した上で、必要な研修内容や取組を示す。

3 計画の骨子

効果的な人材育成のため、3つの観点で取り組む

一般職員
(階層別)

職務により必要となる能力が異なることから、階層に応じた職員の求められる役割及び能力を特定し、それに見合った研修を実施する。

職員全体のレベルアップ

DX推進マネジャー
・DX推進員

所属の課題を設定し、デジタル技術を活用した課題解決に取り組む。そのために必要となる研修を実施する。

モチベーションの高い人材の
発掘・育成

デジタル専門人材
(ICT推進課等職員)

デジタル改革を牽引する職員として、専門能力を維持・向上するために必要となる研修を実施する。

デジタル改革を牽引するための
専門性の担保

新潟県職員デジタル人材育成計画（概要）

4 一般職員（階層別）の育成

階層に応じた役割や必要なスキルを次のとおり定め、計画的な研修を実施する。

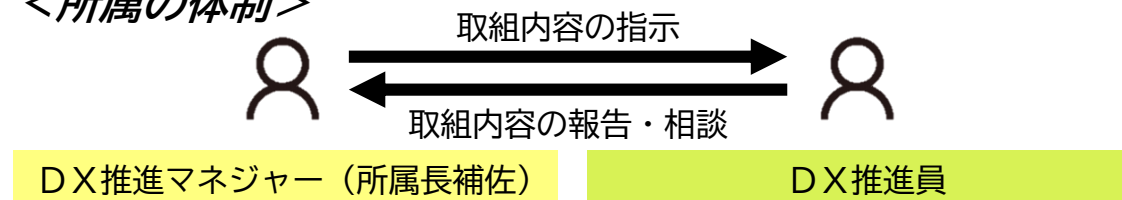
階層	役割	主な研修内容
所属長・所属長補佐	D X推進のリーダーとして、県民サービスの向上と業務改革に向け、所属業務のデジタル化（既存システム更改、SaaS利用）にとどまらず、目指すべき県業務全体の改革を実現するようリーダーシップを発揮する。	・マネジメント ・リーダーシップ ・変革マインド醸成
係長	デジタル技術を活用した課題の解決に向けて、プロジェクトをマネジメントする。係員とともに企画・改善策を調整の上、ICT推進課等と連携し、デジタル技術の効果的な活用を図る。	・リーダーシップ ・プロジェクトマネジメント
主任	デジタル技術やデータを利活用して、県民のニーズや課題を把握し、業務の企画立案及び県民サービスの向上のための改善策の立案を行う。併せて、現状の業務の可視化及び業務分析を行う。	・政策形成能力向上（デザイン思考を含む。） ・デジタル技術活用 ・B P R基礎 ・データ利活用
主事・技師	デジタル技術や情報セキュリティに関する基礎知識を習得し、デジタル技術を生かして業務を遂行する。	・ICT基礎 ・DX基礎 ・情報セキュリティ基礎

ITパスポートの資格取得を奨励

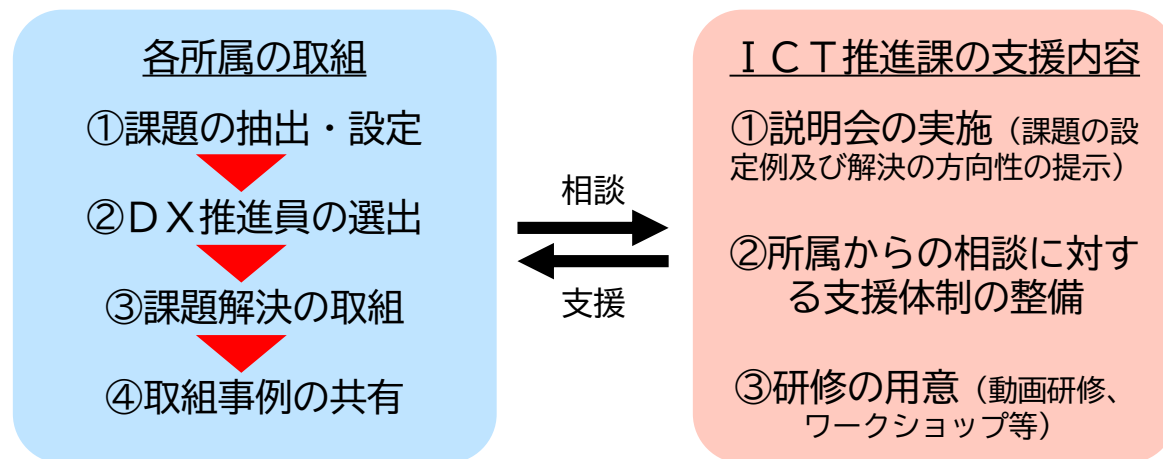
5 D X推進員の育成・活動内容

各所属に配置するD X推進員の育成の一環として、実際の業務における課題の解決を行いながら、デジタル技術を活用した課題解決能力を身に付ける取組を行う。

<所属の体制>



<取組の流れ>



6 専門人材（ICT推進課等職員）の育成

ICT推進課職員やキャリア採用職員については、専門性の高い研修の受講や外部人材によるO J Tを通じて、最新の知識の習得や技術力の維持・向上を図る。